

大人気 初企画 カレーマルシェ

延岡駅東口 8店の味を楽しむ



雨にもかかわらず、にぎわった「カレーマルシェ」

カレー皿に料理を装って
 もらい、延岡駅の東西
 自由通路や階段入り口
 の休憩スペースでゆっ
 くりと各店の味を楽し
 んでいた。

どの店も盛況で一皿
 が食べやすい量であっ
 て2杯目、3杯目と食
 べ比べる人も少なくな
 かった。この人気ぶりに、
 開始から1時間も
 たたず完売になった
 り、追加のご飯が炊け
 るまで整理券を出す店
 もあるなど、主催者の
 予想を上回る人気だっ
 た。

用意された800皿
 以上のカレーは約2時
 間で完売し、カフェや
 スイーツ、生ビールの
 出店も好調な売れ行
 き。悪天候にもかかわらず
 らず好調な集客力を発
 揮したイベントに、田
 中会長は「これだけの
 人出があるとは。すご
 い手応えを感じまし
 た。今回はカレーでし
 たが、今後は地元の方
 材を使ったご当地メ
 ニューなど、新しいも
 のを提案していきたい
 」と、次の展開を模
 索していた。

大型連休最後の日曜
 日となった6日、延岡
 市内の飲食店自慢の方
 レーが集う「のべおか
 初夏のカレーマル
 シェ」がJ.R延岡駅東
 口広場を中心に行わ
 れ、家族連れなど大勢
 の人たちでにぎわっ
 た。

地産地消・地産東
 消を目指す事業者と
 生産農家をつくる「延
 岡うめもん会(田中一
 生会長)が主催した第
 1弾イベント。延岡産
 の食材、料理店をPR
 し、駅まちエリアの活
 性を図るのが狙い。
 カレー専門店や中華料
 理店、ステーキハウス
 など8店が出店し、オ
 リジナルの味を競い
 合った。



休憩スペースで昼食を楽しむ人たち

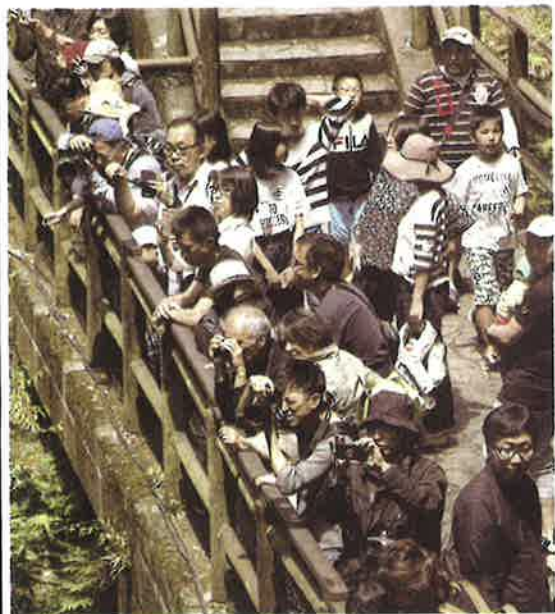
GW総決算 大人気高千穂峡

ポート 6時間超の待ち時間

最大9連休となったGW。東北の行楽地、道の駅などはいずれも大盛況。ともイベントなど企画でもてなし。2、3日など雨もあつたが、まずまずの天気で記録的な入場者、売り上げを記録した所もあつた。(3面に関連記事)



多くの行楽客が訪れた天岩戸神社の春季大祭(5月3日)



行楽客でにぎわう高千穂峡(4月30日)

記事。

県内屈指の観光地、高千穂町は連日のにぎわいが続いた。

国の名勝・天然記念物に指定されている高千穂峡は4、5日をピークにかなりの人出に。日本の滝百選に選ばれている「真名井の滝」や、五ヶ

瀬川沿いに沿って見られる柱状節理など新緑に囲まれた峡谷美を一目見ようと、峡内の遊歩道は行楽客の長い列ができた。

町観光協会が運営する手こぎの貸しボートは6日までの9日間、営業時間を延長。雨による増水で2日午後と3日が連休

となったが、営業を再開した4日は6時間25分、翌5日は6時間40分の待ち時間となり、人気ぶりが際立った。峡内3カ所の常設駐車場のほか、2日を除いて満車の日が続ぎ、町内に設けた臨時駐車場を周回するシャトルバスがフル回転。町武道館の駐車場を開放した日もあったという。

高千穂神社の神楽殿で毎晩公開されている観光神楽「高千穂神楽」は2日から5日まで、公演を通常の1日1回から2回にして対応。4日間で約1200人が観覧した。同神社のほか、3日に春季大祭があった天岩戸神社なども行楽客であふれた。

連休中の入り込みを集計している同町企画観光課は「雨の日もあったが、昨年の9万7400人を上回ると予想している。客足は熊本地震前の水準まで確実に戻っている」と話している。

GGN

旭化成勢が活躍

MVP 1万総優勝の大六野選手

西階陸上競技場 最高のコンディショニング



第29回ゴールデンゲームズinのべおか(GGN)は5日、延岡市西階陸上競技場であった。男子1万総で大六野秀敏選手が優勝し、男子のMVPに選ばれるなど今年も地元旭化成勢が活躍。観戦した2万5000人のファンや市民を喜ばせた(3、8、9面に関連記事)

今回から日本陸上競技連盟の日本グランプリシリーズの冠が付いた。例年にも増して国内や世界のトップアスリートが集結。小学生から一般まで、の計605人が、9種目の30レースに出走した。

午後3時の時点で気温27・9度。同9時で21度、湿度57%、一日を通し風は弱く絶好のコンディショニングの中で行われた。

注目の男子1万総には、マノン日本記録保持者の設楽悠太選手(Honda)や旭化成の大

第29回ゴールデンゲームズinのべおかの男子5000総A。大観衆の中、最後の直線で競り合う選手たち(5日、西階陸上競技場)

六野、鑑坂哲哉、市田孝各選手とそうそうたる顔ぶれがそろった。設楽選手は途中棄権で、大六野選手が28分0秒4と、2分の大台に迫る好走。鑑坂選手も3位でまとめ

旭化成勢は5000総の男子Aで村山紘太選手が2位、市田宏選手が3位。Gで山口修平選手がトップゴールを飾った。女子はAで日本人トップ3位に入った山ノ内みなみ選手(京セラ)がMVPに選ばれた。

実行委員会の福村正勝会長は「コンディショニングは最高で、大六野が1万総で勝ち地元の名目も保ってくれた。全体としても選手が頑張ってくれて、盛り上がりとしては良かった」。旭化成の西政幸監督は「前回よりも優勝は減ったが、1万と男子Aは、予定通りに盛り上げる走りをしてくれた。ほとんどの選手が九州実業団(20、21日、北九州市)に出るので、課題と収穫を次につなげて

ほしい」と総括した。